

令和5年3月17日
日本テクロ株式会社

中日本高速道路株式会社が発行するグリーンボンドへの投資について

日本テクロ株式会社(代表者名:代表取締役社長 伊藤一徳、以下「当社」という)は、このたび、中日本高速道路株式会社(以下、「同社」という)が発行するグリーンボンド(中日本高速道路株式会社第99回社債(グリーンボンド(気候変動適応)) (一般担保付、独立行政法人日本高速道路保有・債務返済機構併存的債務引受条項付)、以下「本債券」という)への投資を決定しましたので、お知らせします。

グリーンボンドとは、「気候変動の緩和や気候変動への適応、自然資源の保全、生物多様性の保存、汚染防止および管理などの環境目的に貢献する」事業への資金充当のために発行する債券です。本債券は、国際資本市場協会(International Capital Market Association:ICMA)が定義する「グリーンボンド」の特性に従った債券である旨、第三者機関からセカンド・パーティー・オピニオンを取得しています(セカンド・パーティー・オピニオン発行者:株式会社日本格付研究所(JCR))。

本債券の調達資金は、高速道路の特定更新等工事における橋梁の改修工事、土工構造物への施工(のり面補強)等に充当されます。当該事業への資金の充当については「気候変動への適応」に資するとして、同社のグリーンボンド・フレームワークについてはJCRから最高評価であるGreen1の評価を取得しています。評価では持続可能な開発目標(SDGs)^注との整合性も確認され、同社のフレームワークに基づく事業は、SDGsの17の目標の13番目「気候変動及びその影響を軽減するための緊急対策」に貢献すると評価されています。

当社は、本債券をはじめとしたSDGs債への投資を継続的に実施することによって、持続可能な社会の実現に貢献できるよう取組みを推進して参ります。

〈本債券の概要〉

銘 柄	中日本高速道路株式会社第99回社債(グリーンボンド(気候変動適応)) (一般担保付、独立行政法人日本高速道路保有・債務返済機構併存的債務引受条項付)
年 限	5年
発行総額	300億円
利 率	0.440%

注) 持続可能な開発目標(SDGs)とは、2015年9月の国連持続可能な開発サミットにて採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」が掲げる加盟国が2030年までに達成すべき17の目標と169のターゲットのこと

本件に関するお問い合わせ先 総務部 TEL:03-3445-6824 FAX:03-3445-6834